

大阪府生活協同組合連合会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7-4-15 大阪府社会福祉会館内
tel.06-6762-7220 fax.06-6762-7296
URL : <http://osaka-union.coop/>

会報

KAI-HOU

No.368
2024.1.1



2023年度生協大会

	新年のご挨拶	1
[開催報告]	2023年度第3回理事会	2
[開催報告]	2023年度生協大会	4
[連載]	「サラダボウル～ひとりひとりが輝いて」	7
[スケジュール]		9

新年のご挨拶

大阪府生活協同組合連合会
会長理事 タン ミッシェル



皆さま、あけましておめでとうございます。

会員生協の役職員のみなさまは、組合員のくらしに寄り添う事業・活動や、地域を支えるため積極的に取り組まれていることに心より敬意を表します。また、大阪府をはじめとする行政、諸団体、そして全国の生協の皆様には日頃からのご協力に対して感謝申し上げます。

2023年5月8日に、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ「5類」に変更され、それを機に「ウイズコロナ」から「アフターコロナ」へと経済活動およびそれにとまなう生活様式が転換しました。ちょうどこの時期に、久しぶりにコロナ前の規模で開催されたいくつかの会員生協の総代会に出席し、生協の社会的役割への期待と、今後の活動に対する総代からのご意見をうかがえることができました。

大阪府生協連では、各種の取り組み・活動をコロナ禍以前に戻し実施しました。中でも、夏休みファミリーコンサートを、3年ぶりにNHK大阪ホールで開催し、大勢の組合員とご家族に参加いただきました。

不安的な世界情勢および円安を背景に続いている物価高騰は、経済的に弱い立場にある人々への影響は深刻です。前年に引き続き、会員生協の協力を得て、シングルマザーの方への支援をしました。さらに、大学生協およびJA大阪中央会さん大阪府漁連さんと連携し、大学生への食支援は2回実施しました。大阪産の食品を提供することで、若い世代の地産地消への関心を高めることもできました。

2023年の第101回国際協同組合デー（毎年7月1日開催）のスローガンは「協同組合は持続可能な社会づくりに貢献します」というものでした。大阪府生協連および会員生協の活動、とりわけSDGsへの実現への取り組み、核兵器の廃絶をはじめとする平和活動は、持続可能な社会づくりに貢献しています。

2024年も、会員生協と共に生協の事業と活動を通じて、社会的課題に対する生協の役割を発揮し、世界の協同組合運動に参考となる好事例を示せる一年になることを心より願っています。

本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

大阪府生協連 2023年度第3回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2023年12月14日(木) 15時～16時45分
II. 場所 大阪府社会福祉会館 4階403
III. 出席者
(1) 理事(総数22名中、17名出席、5名欠席)
(2) 監事(総数3名中、2名出席、1名欠席)
(3) オブザーバー
(総数2名中、1名出席、1名欠席)
(4) 陪席(1名出席)
IV. 議長 タン会長理事
V. 議事の経過と要領とその結果

審議事項

1 大学生への食の支援第8弾実施の件

中村専務理事より、大学生への食の支援第8弾について提案がされた。
討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。
なお、後藤常任理事から補足報告がされた。

2 分野別会議(医療生協)開催日程の件

小山事務局長より、分野別会議(医療生協)の開催日程について提案がされた。
討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

医療生協：2024年1月29日(月) 15時～17時
大阪府社会福祉会館

3 70周年記念式典当日運営等の件

小山事務局長より、大阪府生協連70周年記念式典の当日運営等について、「当日の流れ」「出席状況」「式典進行・司会」「記念品」「要員協力要請」「概算見積」「遠方からの参加者の交通費の取り扱い」「ご祝儀の取り扱い」の提案及び報告がされた。
討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。
なお、近藤理事から「記念品の包装について」、立花理事から「式典のプログラムについて」、貫理事から「記念誌の形態について」質問があった。

4 2023年度決算見通しと第4四半期会費の件

中村専務理事より、大阪府生協連の2023年度末決算見通しが報告された。見通しを踏まえ、第4四半期の会費請求は行わない旨提案がされた。
討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

5 2024年度年間日程(1次案)の件

小山事務局長より、2024年度年間日程の第1次案(当日資料で差替え)について提案がされた。
この件については、各役員の見意見を別途集約し、次回理事会で2次案を審議する旨提案がされた。
討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

6 第63回通常総会開催日程と議案構成の件

小山事務局長より、第63回通常総会について、開催日程及び議案構成、総会までの主な日程について提案がされた。
討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

(1) 開催日程

【日時】 2024年6月20日(木)
11時30分～12時30分(総会)
12時40分～14時40分(懇親会)

【場所】 都シティ大阪天王寺

- ・会員生協には代議員及びオブザーバーの出席を案内する。
- ・ご来賓のご臨席要請は下記の団体にお送りする。
大阪府、大阪市、堺市、日本生協連関西地連、大阪労働者福祉協議会、消費者支援機構関西、全大阪消費者団体連絡会、なにわの消費者団体連絡会、JA大阪中央会、大阪府漁連、大阪府森林組合、近畿労働金庫

(2) 議案構成(案)

- 第1号議案 2023年度活動報告・決算報告・剰余金処分案承認の件
第2号議案 2024年度活動方針・予算案承認及び役員報酬の設定の件
第3号議案 役員選任の件
第4号議案 議案決議効力発生の件

(3) 総会までの主な日程予定

日 程	会議・ 広報等	内 容
12月14日(木)	第3回 理事会	開催日程、議案構成、主な 日程の確認
1月18日(木)	第4回 理事会	2023年度活動報告・2024年度 方針1次案討議
3月14日(木)	第5回 理事会	総会開催概要確認 2023年度活動報告・2024年度 方針2次案討議 役員定数及び候補者推薦依頼 生協の決定
3月18日(月)		役員候補推薦依頼生協へ候補者推薦 依頼書発送
4月1日(月)		会員生協へ代議員登録、オブザーバー 出席の案内発送
4月〇日(〇)		決算関係書類、事業報告書を監事に送 付
4月〇日(〇)		公認会計士による参考調査
4月25日(木)	監事会	付属明細書を監事に送付
5月10日(金)		役員候補者推薦の回答メ切
5月16日(木)		理事(監事)推薦委員会にて推薦候補 者の決定
5月16日(木)	第6回 理事会	特定監事より監査報告の通知 理事会による決算関係書類及 び事業報告書・付属明細書の 承認 総会提出議案の確定
5月24日(金)		代議員登録、オブザーバー出席票メ切
6月3日(月)		第63回通常総会招集通知・議案書・各 書面の発送
6月20日(木)	第7回 理事会	総会役員候補者確認(議長等)
6月20日(木)		第63回通常総会

ネットワーク事業』『広がるボランティアの和』連
絡会議』共催シンポジウムに賛同し、会員生協に広
報する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認され
た。

報 告 事 項

報告事項
<p>【大阪府生協連】</p> <p>1. 2023年度生協大会</p> <p>2. 各委員会</p> <p>(1) 組織活動委員会</p> <p>(2) 生協大会実行委員会</p> <p>(3) ジェンダーフォーラム協議会</p> <p>(4) 大規模災害対策協議会</p> <p>(5) 健康チャレンジ実行委員会</p> <p>【日本生協連、他生協等】</p> <p>3. 日本生協連</p> <p>(1) 県連活動推進会議</p> <p>(2) 関西地連運営委員会</p> <p>4. 近畿地区生協府県連協議会</p> <p>【会員及び友誼団体等】</p> <p>5. 大阪労働者福祉協議会</p> <p>6. 消費者支援機構関西報告</p> <p>7. なにわの消費者団体連絡会</p> <p>8. 全大阪消費者団体連絡会</p> <p>9. OCoNoMi おおさか</p>

7 2023年度優良役職員表彰候補者推薦の件

小山事務局長より、2023年度優良役職員知事表彰
について、会員生協からの推薦を受け、下記の2名
を大阪府に推薦する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認され
た。

なお、勝山副会長理事から「同表彰への積極的参
加を期待する」意見が出された。

大阪いずみ市民生協 榎本 雅秀さん

大阪いずみ市民生協 小路 治美さん

8 大阪市社会福祉協議会からの要請の件

中村専務理事より、大阪市社会福祉協議会からの
要請を受け、同協議会が開催する『地域こども支援

2023年度「生協大会」を開催しました

11月29日(水)、2023年度の生協大会を開催し、368名が参加しました。

記念講演は、東京大学の鈴木宣弘教授を講師にお招きし、「迫る！日本の食料・農業危機～食と命を守るために私達にできること～」と題して、日本の食の安全保障をテーマにお話していただきました。

鈴木先生からは、日本の危機的な食料自給率の状況、食料安全保障崩壊の本質的な問題点、ウクライナ危機による世界の食料事情、日本の生産資源の脆弱性、苦境に立つ日本酪農、海外の農業政策等の事例、協同組合など共助組織への期待等についてお話いただきました。

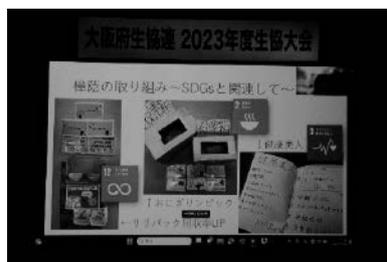
〈参加者の感想：アンケートより抜粋〉

- 大変なボリュームの講演ですか 危機的な食糧問題 さらに学びたいと思います
- 日本は今食料の危機だと改めてわかりました。自分にできる事地元で作られたものを極力買う事 なるべく手作りする他にもできる事をやってみようと思いました
- ユーモア混じえて、内容をしっかり聞けました。
- 日本の食料、農業の危機が刻々と迫っていることがよくわかりました。私達に出来ることは、もっと国産のものを消費していくことだと思います。私も商品を選ぶ時に気をつけていこうと思いました。内容が濃いので、1時間では足りないと感じました。もっと時間をかけて受講したかったです。
- 時折冗談も混じえながら、日本の現状をお話くださり話に引き込まれました。知れば知るほど食の安全が脅かされてることに危機感を抱きます。孫たちには、どんな未来があるのでしょうか！消費者として食の安心と安全をもとめることが日本の農と食と命を守る事と理解しました。
- 以前にも学習会に参加しましたが、食料危機を何とかしないといけないと思います。
- 農業だけではなく日本の食料事情には危機を感じています。
- ユーモアを交えながらの、お話でしたが、内容は深刻で考えさせられました。とても大切な内容で多くの人にしっかりと知って貰いたいと思います
- 危機感を感じる。何かできることはないか考えたい。
- 一汁二菜の、お米や野菜中心の食事をとり、自国での、有機栽培の食事をする。政府は、農家支援をしていく。種子、種苗条例については、よくわからなかった。学校給食と、農家さんとの連携は、推進していきたい。
- 衝撃的な内容でありました。最近では年金や医療費、物価の高騰などで経済的な将来の不安、デジタル化の遅れなど、政治の経済対策のなさを感じていましたが、今日は自給率のなさに生命の危機をも起こりうると感じました。情報のなさの怖さとともに、早い対策をと思いました。
- 日本の食料について鈴木先生よりお話を聞いて、今食べている食べ物が、安心できないことが、よくわかりました。これからどういう方向に向かっていくのか心配です。また機会があればお聞きしたいです。どうもありがとうございました。

- 国の農業政策の余りにも自分が知らなかったことを分かりやすくそして楽しく教えて頂きありがとうございました。諸々の情報も違う面から見る事を痛感しました
- 短い時間でしたが現在から未来にかけて日本が抱えている問題やその背景、また今後の行動の指針となるような課題についてまでしっかりと学ぶ機会となりました。自分の職場や身近な人達にも聞いて欲しい内容でした。
- 政治の世界では、本当に日本のこと、世界のことを考えて行動してくれているのだろうかと不安になりました。私たちの意識も変え、自分たちが行動できるようにしないとイケないと思いました。
- 生産者を支え、命を守る。生産者に適正な価格で売り買いできるしくみを続けていかなければなりません。そのためにも生協の果たすべき役割についてあらためて考える機会となりました。
- 鈴木先生の話は歯に衣着せぬ語りで面白く、興味深いものがありました。
- 結構難しい話でしたが、わかりやすくお話してくださり、現在の疑問点や私がこれから何をしなければいけないのかわかりました。この講演を生協の生産者の方々にも聞いてもらいたかったですね。

記念講演の後、生活クラブ生協大阪、医療福祉生協おおさか、大阪樟蔭女子大学生協の3つの生協から食等に関わる活動の報告がありました。

生活クラブ生協大阪からは、みそ作りの取り組みを通して、食への関心を高め、自給率や食品添加物、遺伝子組み換え食品等を学ぶ機会としていること。医療福祉生協おおさかからは、あかがわ生協診療所地区で長年に渡りボランティア「微助人」実施されている配食サービスの取り組みについて。大阪樟蔭女子大学生協からは、学生委員会の活動、大学生への食の支援、漁業・林業・農業体験、JAと公立大学共同開発WE米の報告がありました。



記念講演と活動報告が終わり後半は、展示や体験コーナー等で活動交流を行いました。会員生協の他、JA大阪中央会、JA北大阪、近畿ろうきんからも出展いただきました。

7階ホールロビー

	展示内容	試食・試供品
医療福祉生協おおさか（東エリア）	骨密度無料測定	
こくみん共済 coop 大阪推進本部	VR ゴーグル被災体験	
書籍販売	鈴木教授の著書「日本の食の危機」「世界で最初に飢えるのは日本」	

1階パフォーマンススペース

	展示内容	試食・試供品
大阪いずみ市民生協	組員活動で取り組んだ学習会、イベント内容の展示（エコバスツアー、環境活動家 谷口たかひささん、魚が食べられなくなる!?、健康フェスタ）。SDGsすごろく（泉州北エリア委員会作成）の展示	COOP フィッシュソーセージ（常温） MSC マーク、COOP ミックスキャロット
大阪よどがわ市民生協	産直バナナ30周年 産地との交流・つながり	産直バナナ
エスコープ大阪	国内産作物の安定供給と持続可能な農業をすすめる	ミカンジュース
おおさかパルコープ	～私たちの活動は「誰一人取り残さない」というSDGsの理念と同じです～①食②環境③平和④まちづくり（地域・くらし）に関する取り組みをすすめています！	山東菜、大根菜
コープこうべ	コープこうべの取り組み紹介	食品工場の生産品（パン）
生活クラブ生協大阪	再生エネルギー比率の高い「生活クラブでんき」の紹介、脱原発・脱石炭火力と再生可能エネルギーへの転換の加速を求める署名活動	生活クラブの袋麺（化学調味料不使用の「ノンカップ麺しょうゆ」）
医療福祉生協おおさか（中央エリア）	すこしお・減塩	減塩みそ汁試飲
近畿ろうきん地域共生推進室	ろうきん社会貢献預金（笑顔プラス）、教育ローン de 子育て応援プロジェクト	
大阪府農業協同組合中央会	家の光12月号ならびに『「国消国産」JAグループ統一運動』のPR	家の光12月号
JA 北大阪	WE 米を用いた地域農業保全の取り組み紹介、WE 米を使用した機能性食品「農協のスーパーすぎるごはん」の紹介	農協のスーパーすぎるごはん ミニおにぎり
大阪府生協連		コーヒー（小川珈琲）



サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

すこ～し意識してみませんか？

～アンコンシャス・バイアスと避難所でのジェンダー視点～

大阪よどがわ市民生協
理事 宮前ちづる

[アンコンシャス・バイアス]

昨今話題になっている「アンコンシャス・バイアス」、訳すと「無意識の偏見・思い込み」となります。誰かと話したり接したりするとき、これまでに経験したことや見聞きしたことに対して、あらゆるものを自分なりに解釈するという脳の機能によって引き起こされるものです。

アンコンシャス・バイアスは誰にでもあることですが、問題なのは無意識の決めつけや押しつけであり、そのようなことに対処するためにも知っておきたい概念です。

先日、大阪よどがわ市民生協の組合員理事の間で「アンコンシャス・バイアス、知っておくのが大事だね。」との声があり、ラッキーなことに理事の中に講師を務めてくださる方がいたことで、早速講座を開催しました。その時の様子を少しばかり記載します。

グループに分かれ講座が始まります。最初に一枚の絵、見方によって二通りの人物が見て取れます。自分が見えた人物の年齢・職業は？という問いに二通りの人物が見えたと各々が答えます。

そして職業とは？の答えは様々、続いては男性と子どもが手をつないで歩いている後姿の写真を見て二人の関係と何をしているところ？の問いにそれぞれが答えます。

その後グループ毎に発表するのですが、小説が書けそうなくらい様々な関係、行動が出てきて人の解釈は千差万別なのだと実感しました。

今の時代は男性優位が当たり前だった時代、男女平等が言われ始めた時代、男女平等が当たり前である時代の人と共に生きる今までになく多様な考えに満ちた時代です。

それぞれの多様性を認め合う社会に向けての気づきとして今一度意識したい事柄だと感じます。

[避難所でのジェンダー視点]

続いては避難所でのジェンダー視点についてです。

地震や水害等が起こった時に多くの人々が過ごすこととなる避難所。

避難場所は知っている。ではそこに備えられている物資や設備の保管状況や実際に避難する

事態になった時の避難所の意思伝達系統や妊婦やお年寄り、体が不自由な方、乳児をはじめとする子どもたちへの配慮などはどうなっているのか？それらが明確にされている地域はどれだけあるのでしょうか？

たとえ明確にされていても、その立場の人がその場にいるとは限りません。その場にいる人たちが対処しなければならないことなのです。

実際にそうなったとき、自分たちの避難所ではどうなのだろうか？どうすれば皆が協力して事態を乗り越えられるのか？それぞれが問題共有するのもコミュニケーションの一助になるような気がします。

***参考**

アンコンシャス・バイアスの解消に向けた普及啓発用動画（内閣府男女共同参画局）
あるある満載の動画 Part ①と②があります。

① https://www.youtube.com/playlist=PLwXND8_Qn55qLfNvejYvKjg-7Z6lg1DET

② https://www.youtube.com/playlist=PLwXND8_Qn55rjgi5nKDE2b1FYmApMz31n

防災・減災セミナー「災害への備え」日本赤十字社

講義のあと実技として災害の経験談を読み、過去の災害を追体験・イメージし、いざというときに必要なことをグループワークで考える。「大雨・洪水・高潮編」と「地震・津波編」がある。

スケジュール

1月

- 9日(火) OCoNoMi おおさか第22回幹事会
- 10日(水) 第7回生協大会実行委員会
- 10日(水) 日本生協連方針検討会議・賀詞交歓会
- 12日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 17日(水) 第1回文楽・コンサート実行委員会
- 18日(木) 第4回理事会・70周年記念式典
- 24日(水) 第4回組織活動委員会
- 25日(木) 関西地連第4回運営委員会・第3回県連活動推進会議
- 26日(金) 消費者支援機構関西(KC's)理事会
- 29日(月) 分野別会議(医療生協)

2月

- 2日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 3日(土) 第31回ワン・ワールド・フェスティバル(～4日)
- 14日(水) 第2回文楽・コンサート実行委員会
- 15日(木) 第4回大規模災害対策協議会
- 22日(木) 消費者支援機構関西(KC's)理事会
- 27日(火) OCoNoMi おおさか若手職員合同研修

3月

- 1日(金) 近畿農政局と近畿地区生協府県連との意見交換会
- 1日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 4日(月) 第1回生協大会実行委員会
- 5日(火) OCoNoMi おおさか第23回幹事会
- 6日(水) 組合員活動交流会
- 6日(水) 第5回組織活動委員会
- 7日(木) 防災セミナー(地震・津波編)
- 13日(水) 第3回文楽・コンサート実行委員会
- 14日(木) 第5回理事会
- 15日(金) 第3回近畿地区生協府県連協議会
- 21日(木) 第5回ジェンダーフォーラム協議会
- 27日(水) 消費者支援機構関西(KC's)理事会